

一志会は、「公の精神」のもとに積極的に社会的責任を果たそうとの想いを共有する大企業経営幹部の会員制の「コミュニティ」ですが、6 月 10 日に第 22 回例会を開催しました。



今回のゲストは、株式会社オリエンタルランド代表取締役社長兼 COO の上西京一郎氏をお迎えしました。上西社長は、ディズニーランドが開園する 3 年前(昭和 55 年)にオリエンタルランド社に新卒入社されて以来、総務・広報・経営戦略などを担当し、平成 21 年に社長に就任されています。一柳は、上西社長の温厚なお人柄と経営手腕に感じ入っており、折に触れ意見交換する仲です。



上西社長

上西社長は、オリエンタルランドの企業理念でもある「”夢・感動・喜び・やすらぎ”をこれからも」と題した講話をされました。常にお客様へハピネス(幸福感)を提供することを愚直なまでに追求し、お客様を「ゲスト」、それを迎えるスタッフを「キャスト」と呼んで、非日常の楽しい空間に浸りハピネスを感じてもらおう、という思い、そして何よりもゲストの安全を最優先する運営を徹底していることを強調されました。そのためにハードとソフト両面から常にディズニーの理念(ファミリーエンターテイメント)の実現に向けた取り組みを継続していること、とりわけソフトの要である「キャスト」の仕事・役割での理解・実践を促す取り組みを徹底していると話されました。

そのような不断の取組みの結果が、キャストの自主的な仕事ぶり(たとえば東日本大震災の時のキャストのゲストへの対応が高く評価されています)につながるとともに、「仕事を通じてゲストに喜んでもらい、自らも成長できる」と人気の職場になっていることが理解でき、聴講した会員に強い刺激と大きな感動を与えました。

会員の交流時間帯では、まず新規会員の小林・あいおいニッセイ同和損害保険執行役員、及び坂本・パラマウントベット取締役から自己紹介がありました。



小林様



坂本様

続いて、会員からの報告として、柴山・大和リゾート社長、松尾・三越伊勢丹常務執行役員、吉村・丸一鋼管社長、島・島精機製作所副社長、及び小林・パロマ社長から近況報告がありました。



柴山様



松尾様



吉村様



島様



小林様

蝶理株式会社 降矢様

その後、会員の事業及び商品紹介コーナーでは、降矢・蝶理執行役員から、昭和36年に日中友好商社第1号に指定されたことに象徴される中国での堅固な事業基盤を基にした事業展開について説明をされたうえで、得意の繊維製品の中からの日本製・女性サマーセーター(ファイブフォックス)とオリジナル素材によるギフト用風呂敷が紹介されました。



そして、これら商品を参加者全員でジャンケンによる抽選をしましたが、大いに盛り上がりました。

その後も、予定時間を過ぎるまでゲストを交えた交流が続き、一段と和やかな雰囲気となりました。